

「総合的な探究の時間」

目 標 (育成する資質・能力)					(1)高校生活を過ごす中で、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、進路学習や特別活動などを通して、地域や社会の特徴やよさに気付き、それらが人々関わりや協働によって支えられていることに気付く【知識・技能】。 (2)教科の学習にとらわれず、進路学習や特別活動などを通して、自分自身に関する事柄や身近な事象から問いを見いだし、その解決に向けて仮説を立てたり、調査して得た情報を基に分析したりする力を身につけるとともに、論理的にまとめ・表現する力を身に付ける。【思考力・判断力・表現力】 (3)探究活動に主体的・協働的に取り組むことで得た能力を、持続可能な社会を実現するために利用し、社会に貢献しようとする態度を育てる。【主体性・協働性・多様性】					
内 容 (探究する課題について明確にすること)					(1)自分自身に関する事柄や身近な事象について、探究の見方考え方を働かせて、自己との関わりから課題を見出していく。 (2)見出した課題について、さまざまな媒体から情報を入力し、得られた情報を精査・分析する。必要に応じて問いを立て直す。 (3)精査・分析して得られた結果を、持続可能な社会が実現できるようにまとめ、発表する。					
学期	時間	月	日	曜日	時 限 時間帯	内 容		指 導 方 法	備 考 (教材、場所等)	
						単 元	各回の学習内容			
1	1	4	4	木	4・5限	①探究入門	高校生活のオリエンテーション	担任・クラス単位	各教室	
	3		5	金	1～3限		学習に関するオリエンテーション①	学年単位、講義(各教科)	格技室	
	6		5	金	4限		探究活動 ガイダンス	学年単位、講義	プリント、格技室	
	7		8	月	1～6限		学習に関するオリエンテーション②	学年単位、講義(各教科)	校外施設	
	13		15	月	7限	②課題発見	進路の手引き	担任・クラス単位	各教室	
	14		18	木	7限		スタディサポート学習状況リサーチ	担任・クラス単位	各教室	
	15		22	月	7限		進路ノートA	担任・クラス単位	各教室	
	16	5	13	月	7限		問いを立てる	講義、ワークショップ、クラス単位	プリント、各教室	
	17		20	月	7限		進路ノートB	担任・クラス単位	各教室	
	18		23	木	4～6限		キャリア学習(講演会)	学年単位	格技室	
	21		27	月	7限		進路希望調査	担任・クラス単位	各教室	
	22		30	木	7限		進路ノートE	担任・クラス単位	各教室	
	23	6	6	木	5～6限		地域を巡る(フィールドワーク)	担任・クラス単位	校外施設	
	25	7	8	月	7限		進路ノートC	担任・クラス単位	各教室	
26		11	木	7限	進路講演会		学年単位	格技室		
27		18	木	7限	文理適性検査		担任・クラス単位	各教室		
2	28	9	12	木	7限		③調査研究	進路ノートD	担任・クラス単位	各教室
	29		14	土	1～3限			キャリアガイダンス	学年単位	各教室
	32		17	火	5限	資料・データの検索方法		講義、ワークショップ、クラス単位	プリント、各教室	
	33		17	火	6限	自治体HPの利用、RESAS紹介		講義、ワークショップ、クラス単位	プリント、各教室	
	34		18	水	5限	問い・テーマの策定		講義、ワークショップ、クラス単位	プリント、各教室	
	35		18	水	6限	探究の時間		担任・クラス単位	各教室	
	36		19	木	5～6限	平和学習(フィールドワーク)		担任・クラス単位	校外施設	
	38		20	金	5～6限	進路ノート		担任・クラス単位	各教室	
	40		30	月	7限	キャリア学習事前準備		担任/副担・コース単位	各教室	
	41	10	11	金	1～6限	キャリア学習(大学・企業見学)		担任/副担・コース単位	校外施設	
	47		17	木	7限	進路ノートF		担任・クラス単位	各教室	
	48		28	月	7限	進路ノートG		担任・クラス単位	各教室	
	49	11	7	木	7限	基礎小論文①		担任・クラス単位	各教室	
	50		11	月	7限	基礎小論文①		担任・クラス単位	各教室	
51		14	木	7限	進路講演会	学年単位	格技室			
52		22	金	4限	出典、インターネット上の情報の扱い	講義、ワークショップ、クラス単位	プリント、各教室			
53		22	金	5限	問いの客観化・立て直し	講義、ワークショップ、クラス単位	プリント、各教室			
54	12	2	月	7限	基礎小論文②	担任・クラス単位	各教室			
55		12	木	7限	基礎小論文②	担任・クラス単位	各教室			
56		16	月	7限	小論文模試	担任・クラス単位	各教室			
3	57	1	9	木	7限	④分析構成	進路ノートG	担任・クラス単位	各教室	
	58		16	木	7限		進路ノートG	担任・クラス単位	各教室	
	59		20	月	7限		発表準備①	講義、ワークショップ、クラス単位	プリント、各教室	
	60		23	木	7限		発表準備②	講義、ワークショップ、クラス単位	プリント、各教室	
	61		27	月	7限		発表準備③	講義、ワークショップ、クラス単位	プリント、各教室	
	62		30	木	7限		小論文模試 リライト	担任・クラス単位	各教室	
	63	2	6	木	7限		発表準備④	講義、ワークショップ、クラス単位	プリント、各教室	
	64		28	金	4限		発表準備⑤	講義、ワークショップ、クラス単位	プリント、各教室	
	65		28	金	5限		⑤発表・振り返り	グループ内発表	発表会	プリント、各教室
	66		28	金	6限			クラス内発表	発表会	プリント、各教室
67	3	19	木	4～6限	全体発表(1・2年合同)	発表会		プリント、体育館		

評価の観点・方法	<p>〈評価の観点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習対象について教科・科目横断的・総合的見方・考え方が出来ているか ・課題について、自己との関わりにおいて適切な問いを立てているか ・課題に対する、情報の収集や分析を、主体的かつ協動的に行っているか ・探究の成果物を、わかりやすく的確にまとめ、発表できているか <p>〈評価の方法〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションやポスター発表などによる評価 ・論文・報告書・レポートなどの製作物とそれらを集積したポートフォリオによる評価 ・評価カードや学習記録などによる生徒の自己評価や相互評価
----------	--

探究学習について

長野吉田高校の「探究学習」は、本校の二年次3月に行われる『探究学習発表会』に向けて、生徒一人ひとりが他の生徒や教員と共に、現代社会が抱える問題点や自分が興味・関心を持っている事柄について研究していく取り組みです。

今日、高校生や社会人に身につけるべき能力として【**多様な考え方もつ他者と適切にかかわり合ったり、社会に参画したり貢献したりする資質や能力及び態度**】が求められています。これは日々の高校生活で培われていくものではありませんが、本校では特に総合的な学習の時間を活用してこの能力を伸ばしていこうと考えています。「探究学習」を通じて、通常の授業だけでは身につけることができない様々な知識やそれらを活用する態度を学んでください。

探究学習では

- ①【課題の設定】 体験活動などを通して、課題を設定し課題意識をもつ
- ②【情報の収集】 必要な情報を取り出したり収集したりする
- ③【整理・分析】 収集した情報を、整理したり分析したりして思考する
- ④【まとめ・表現】 気づきや発見、自分の考えなどをまとめ、判断し、表現する

を一連の流れとして、これらを発展的に繰り返していきます。研究は通常授業のように教員が主導して進めるのではなく、生徒一人一人がテーマを設定し、そのテーマを追究するために、調査・実験・観察・製作・まとめ・報告書作成などを行い、さらに研究で得られた内容を他者に理解してもらえよう発表をします。

いい加減に行ったり、調査を誤魔化して作ったりした研究は皆さんを全く成長させません。難しく考えすぎずに「身の回りの方々のために自分は何ができるか」を念頭に置き、楽しんで取り組むことが肝要です。

